



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2008-09年度 No.17 10月29日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、inashorc@athena.ocn.ne.jp

2008-09年度 会長 小西 勝、幹事 高瀬 顕正

2008-09年度 RI テーマ



「夢をかたちに」

(李東建会長)

① 例会記録

② 「南砺の山々を守る会 in 桜ヶ池」

① 第1446回例会

平成20年10月22日(水) 井波文化センター

1. 点鐘 小西会長
2. ソング「我等の生業」
3. 卓話予定：斉藤清策会員（都合で急遽中止）・・・
河合副会長（当日 SAA 代理）の手配で各テーブル
リレー卓話へ
4. ビジター：三吉外男君（南砺RC）
5. 会長の時間…「ビジターの三吉さん、ようこそ。菊
林さん・長谷川さんお久しぶりです。斉藤彰さんの
ギブスが取れ、良かったです。先日、福野行政セン
ターへ、南砺市長・市議の立候補者説明会に出かけ
たら、河合会員・水島会員・助田会員に会いました。
それぞれ大変ですね。また、候補者のテーマに『夢
をかたちに』というのがみられますが、その候補の
参謀にロータリアンがいるのでしょうか。今年の
RI テーマはいいですね。」
6. 幹事報告…なし（欠席：自坊の報恩講）
7. 委員会報告…①宮崎親睦委員長：「秋の親睦旅行」
は、出発が午前8時、井波交通広場、同5分、庄川
川那辺さん前です。②社会奉仕「南砺の山々を守る
会」（河合会員）：10月26日、午前10時半から城
端・桜が池で、3年前に植えた木のメンテナンス

を行います。南砺 RC と井波庄川 RC の後援の名義
を借りてあります。皆様、是非お越し下さい。③社
会奉仕「いい歯の日キャンペーン」（山本会員）：1
1月8日は例会を変更して行います。アミューのレ
ストラン「筑子」で午前11：30より12：30まで
に食事を取って下さい。活動は12：30より1時間
ほど、入口付近で実施します。内容は、簡単な聞き
取り式のアンケート3問で、回答者にはプレゼント
を渡します。④出席委員会(代理)：25名中16名出
席(出席免除者7名中4名出席)・・・出席率72.73%

8. ニュニコBOX(河合 SAA 代理：本日4名 5,000円)



小西会長：河合さん、花「不如帰」花瓶「信楽焼」感
謝。

河合副会長：26日桜が池、よろしく。

山本会員：県新人戦、井波中女子団体優勝、感激。会

報の遅れのお詫び。

三角会員：斉藤彰さん、お米感謝。りんごも感謝。

(10月計 31,000円：年度累計 156,000円)

テーブル・リレー卓話「雑感」

第1テーブル代表（浅田会員）：私は、5年前の9月にこの会に入会しました。南砺市議になり、三谷会員の強い勧めで入会しましたが、出席率を下げている張本人です。



今度、改選期が来て、再び出る予定です。市長選も併せてありますが、清都前副市長に、ぜひこの後に市政を担っていただきたいものです。合併してまだまだ問題も山積しており、次期任期で、職員の削減をはじめとする行財政改革の締めくくりをきちんとして、次なるプランに基づきしっかりとした予算執行をしていてもらいたいものです。私ともどもよろしくお願いします。

第2テーブル代表（横山豊介会員）：先日、日展の作品の搬入が終わり、五十数回目の出展になります。

最近、高齢者の日展への応募が多く逆に若いこれからと言う人の出展が減ってきています。井波の彫刻・工芸家にも、若い人にその傾向が



あります。最近マスコミの報道のお蔭で、大変な美術鑑賞ブームです。先日の「日展100周年」や「細川家美術展」には、北日本新聞が毎日訪問者の取材をして、特に著名人を掲載しています。

外国では、美術館めぐりは普通（例えば、パリではルーブルのモナリザ等）ですが、日本では、あまり多くないです。美術は、「夢をかたちに」するもので、今年のロータリーのテーマは、良い名称です。日展も、六本木の新しい美術館に、移ってこれからは評価されるでしょう。

第3テーブル代表（上田昭二会員）：今度の秋の家族旅行は、和倉温泉へ行きます。



和倉でゆっくりするつもりです。目玉は、「辻口博啓美術館」で、砂糖の芸術作品が展示される美術館で、お茶とケーキを頂き、お昼は、「美湾荘」で、和倉蒸しという料理を頂き、お風呂にも入ってもらう予定です。また、先日東京で同級会をしました。六本木ヒルズや都庁、フジテレビの展望台の展望台に登ってきました。

第4テーブル代表（山本武夫会員）：（時間なく割愛）

【編集後記】

今回の例会は、急遽、河合副会長の機転で、テーブルリレー卓話になりました。今後もこういう事態が起こったら、皆様のご協力で開催を運営することになるでしょう。「雑感」等、日頃の感想でも、3分間スピーチの延長で、よろしくお願いします。（山本武夫）

② 「南砺の山々を守る会」秋のイベント

10月26日（日）午前10時半より、城端桜ヶ池において、3年前の植樹祭後のメンテナンスを兼ねて、秋のイベントが開催されました。

桜ヶ池の秋は空気が美味しい、子供たちと一緒に体験しませんか？「命をいたわり、自然を守る、小さな経験を！」

（社）国土緑化推進機構・南砺市・南砺造園業組合・南砺RC・井波庄川RCなどが後援し、NPO南砺の山々を守る会が、初めて秋のイベントを開き、100名あまりの参加者が、3年前に植えたナラの木を確かめ、ヘキサ・チューブという保護カバーを外したり、まだ、弱い木は、保護カバーをそのままにして、周りの草や雑木の下刈りをしました。小さい子供や保護者は、ドングリを拾ったり、小鳥の巣箱作りをしました。

この事業の趣旨に賛同し、この会の活動や理念を応援する井波庄川ロータリークラブからは、世話役の河合会員の指導の下、小西会長、木村会員（家族連れで参加）・三谷会員・斉藤彰会員・山本が下刈りに参加しました。昼食に、提供されたおにぎりやきのこ汁を頂き、ホイルで包んで上手に焦がさずに焼かれたサツマイモをお土産に頂きました。



開会式に参加の小西会長ら



下刈りやドングリ拾い・巣箱作りの説明の河合会員



道端にも、ドングリが落ちていました：今年は豊作？



拾ったドングリは回収、同会が苗木に育て将来、植林

当日の写真集



開会の挨拶：中田修 NPO 南砺の山々を守る会副会長



3年前のコナラの苗木は、周りの雑木でやっと見えます



素人は、鎌を使い慣れてなくて・・・



結局、ヘキサチューブはまだ外さず、今回は下刈りだけ



巣箱を作る南砺のカブ・スカウトの子供達



急坂・やや急斜面なので、気をつけて刈りました



きのこ汁・やさいもを食べながら、講演を聞きました



早く育て、実をつけてほしい



「野生動物」講師の間宮寿頼氏（ねいの里主任）